



2019年5月8日

各 位

会 社 名 株式会社北の達人コーポレーション
代表者名 代表取締役社長 木下 勝寿
コード番号：2930 東証第一部 札証
問合せ先 専務取締役管理部長 清水 重厚
電話番号 050-2018-7864 (部署直通)

剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、2019年5月8日開催の取締役会において、下記のとおり、2019年2月28日を基準日とする剰余金の配当を行うことの承認を求める議案を2019年5月28日に開催予定の第18期定時株主総会に提案することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2018年4月13日公表)	前期実績 (2018年2月期)
基準日	2019年2月28日	同左	2018年2月28日
1株当たり配当金	2円00銭	2円00銭	1円60銭
配当金総額	277百万円	—	210百万円
効力発生日	2019年5月29日	—	2018年5月21日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 理由

当社は、株主に対する利益還元を経営上の重要な課題のひとつとして認識しており、事業投資やキャッシュ・フローの状況等を総合的に勘案しながら、配当による株主への利益還元に努めることを基本方針としております。具体的には、業績に応じた成果配分を行うことを基本として年間配当性向30%を目標とし、経営基盤の強化や内部留保の充実等を総合的に勘案しつつ、継続的に安定配当を行う方針であります。

2019年2月期の1株当たり期末配当金につきましては、各段階利益が当初の業績予想を下回りましたが、当社の財務状況を鑑み、さらに株主の皆様の日頃のご支援にお応えすべく、2018年4月13日に発表いたしましたとおり、2円00銭となる予定であります。既に実施いたしました中間配当金1円60銭とあわせて年間配当金は1株当たり3円60銭（配当性向38.7%）となり、2019年2月期は、2018年2月期の年間配当金2円19銭（分割調整後）と比較すると、約64%の大幅な増配となります。

(注) 銭未満の端数を切り上げております。

(参考) 年間配当の内訳

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期	期末	年間
当期実績	1円60銭	2円00銭	3円60銭
前期実績 (2018年2月期)	3円50銭	1円60銭	—

(注) 当社は、2017年4月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割、2017年11月6日付で普通株式1株につき2株の株式分割及び2018年2月15日付で普通株式1株につき3株の株式分割を行っております。2018年2月期第2四半期末については、2017年11月6日付及び2018年2月15日付で行った株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

(2020年2月期の予想)

2020年2月期の1株当たり配当金につきましては、一層の株主還元を図るべく、配当開始以来7期連続の増配となる中間配当金2円00銭・期末配当金2円10銭・年間配当金4円10銭を予定しております。

参考情報として、2017年4月1日付で行った株式分割、2017年11月6日付で行った株式分割及び2018年2月15日付で行った株式分割が2018年2月期の期首に行われたと仮定した場合の1株当たり配当金は以下のとおりであります。

2018年2月期 第2四半期	0円59銭	期末	1円60銭	合計	2円19銭
2019年2月期 第2四半期	1円60銭	期末	2円00銭	合計	3円60銭
2020年2月期 第2四半期 (予想)	2円00銭	期末 (予想)	2円10銭	合計 (予想)	4円10銭

(注) 銭未満の端数を切り上げております。

以上